



## NPO活動等支援補助事業相互評価書

事業名	本de学ぼう！①2016		
団体名	特定非営利活動法人 本と人をつなぐ「そらまめの会」	実施年度	平成28年度

## 【活動団体等記入欄】

評価項目		主な内容	◎：特に優れる ○：良好である △：課題有り ×：改善を要する －：非該当	所見
公益性	市民参加協力	事業実施を通じて市民の理解や参加、協力が得られたか。	◎	保育園教諭、学校図書館司書など幅広い層からの参加があった。
	市民説明	事業の紹介を積極的に行い、市民に開かれた事業であったか。	○	保育園、幼稚園、学校等にチラシを郵送したところ定員を超える申し込みがあり、講師に相談し参加者数を増やした。
必要性	事業の成果	事業の目標・目的どおりの成果が得られたか。	◎	子どもと本にかかわる立場の人たちの参加があり、参加者同士の交流の場となった。
	先進性波及性	新たな成果や仕組みを生み出すなど、波及的な効果が得られたか。	◎	スキルアップにつながったとの声が多く聞かれた。
	発展性	事業実施後、団体の発展や事業自体の発展が見込まれるか。	○	同じ講師に、同じ内容で、もう一度行ってほしいとの声が多く聞かれた。
有効性	予算経費の妥当性	補助金は収支予算に沿って適切に執行されたか。	○	適切に執行された。
	実施体制	事業を確実に実行するための適切な実施体制ができていたか。	○	会員が協力して事前準備を行った他、当日のボランティア参加も多数あった。
	協働の効果	本事業は、協働による取組が有効か。	◎	保育園、幼稚園と連携して参加者を集めたことで、講演会が参加者の職業上のスキルアップにつながった。
<b>総評</b> 多方面からの参加があり、子どもと本にかかわる市民の勉強の場となった。今後の保育・教育の中で今回の経験を活かしていきたいと思う。				

## 事業実績書

### 1 事業名

本de学ぼう！①2016

### 2 事業の目的

現在、子どもたちを取り巻く環境は大きく変わってきている。読書離れが進むだけでなく、パソコンやスマートフォンの普及など、目まぐるしい勢いでの変化が起きている。子どもと関わる大人たちは、これからどのように子どもと接していけばいいのだろうか。

本法人では、2011年に、”食育”に重きを置いたイベント「本 de 食育 2011」を開催し、参加者からは、「子どもの食について考えるきっかけになった」、「身近な本を題材にすることで、参加しやすかった」などの意見が挙げられた。それから5年の月日が経ち、デジタルの利便性だけに注目が集まり、アナログの大切さ、楽しみは忘れられつつあるのではないかと。このような現状で、子どもたちを育てる立場にある大人は、どのように子どもたちと接していけばよいのか。

今回のイベントでは、日本全国はもとより海外でも活躍した実績を持つストーリーテラーの藤田浩子氏をお迎えし、子どもたちを育て、本と人とをつなぐ立場にある保育士、幼稚園教諭、教員、学校図書館司書、公共図書館司書、ボランティアなどを対象に、子どもたちにどのように物語を伝えるのか、特別な道具に頼ることなく子どもたちと遊ぶ方法などを学び、子どもの読書環境を整えるだけでなく、人と人とをつなげる人材を育成していくことを目的とする。

### 3 事業実績

- ・ イベント名：『おはなしおばさん 藤田浩子さん講演会』
- ・ 開催日時：平成28年10月15日(土) 19:00～20:30 (受付18:45～)
- ・ 会場：指宿市立山川図書館2階多目的ホール
- ・ 参加者：10代～60代 54名
- ・ 内容：お手玉あそび、わらべうたあそび、小道具を使った語り、ストーリーテリング、ふれあいあそびなど



# 藤田浩子さん講演会の様子 2016年10月15日

